

2022年度8月度 名古屋支部例会のご案内

拝啓 猛暑が続いておりますが、いかがお過ごしでしょうか。

8月例会は、名古屋支部会員の藤村俊夫様に以下のテーマでご講演をお願い致しました。

身近な話題になっている「カーボンニュートラル」についてご説明を頂きます。

お盆明けのお忙しい時ではございますが、是非とも多くの皆様のご出席をお願い申し上げます。

なお、今回から開催の時間、会場を従来使用していましたが今池のガスビルのガス灯に変更します。また、今後 暫くの間、名古屋支部事務局を会員の牧野克則が行います。いろいろご不自由をお掛けすることがあるかと思いますが、支部役員とご協力して開催して参りますので、よろしくお願い致します。

敬具

記

◆日 時：2022年8月23日（火曜日）12:00～14:00（食事付きです）
（今回はZOOMの配信は行いませんので、ご了承ください）

◆会 場：ガス灯（今池ガスビル8階）
名古屋市千種区今池1丁目8-8 今池ガスビル8階
TEL：052-732-2944

◆会 費：3,000円（当日キャンセルは、キャンセル料を頂きます）

◆出欠の有無：2022年8月18日までに下記までご連絡をお願い致します。

メールアドレス：samnagoya2022@makino-co.co.jp

問合わせ先：株式会社マキノ（牧野又は二俣）TEL：0569-36-0123 FAX：0569-35-6182

当日の連絡先：090-3308-0010（牧野克則）

◆講 師：藤村俊夫様 Touson 自動車戦略研究所 代表（元 トヨタ自動車(株) 博士（工学）
1980年トヨタ自動車工業入社。入社以来30年間、本社技術部にてエンジンの設計開発に従事。専門はエンジン設計と制御技術、および燃焼改良。
2011年愛知工業大学工学部に機械学科教授として転出。2017年に独立し、現在は愛知工業大学客員教授、自動車関連技術の企業顧問、コンサルタント、書籍執筆などを行う。

◆テ ー マ：2050年カーボンニュートラル宣言・CO2削減待ったなし！
各国政府が表明するエンジン車廃止の裏を読む

◆講演概要；

産業革命以降の世界の平均気温上昇を1.5℃以下に抑えない限り、我々人類は気候危機の連
連から逃れることはできないと2019年9月の国連気候行動サミットで、グテーレス事務総長
は警鐘を鳴らしています。これを受け、各国政府首脳は2030年～2035年にかけて、エンジ
ン車販売を禁止しEV（電気自動車）に偏った電動化を相次いで表明していますが、背景を分
析すると、あまりにも稚拙であることが見えてきます。確固たるエネルギー政策と技術に裏
打ちされた戦略ではありません。中でも、EU委員会、欧州各国政府およびメーカーのBEV偏重
主義は、顧客不在の戦略であり、顧客の信頼を得ることはできません。いずれ破綻をきたす
ことが容易に想定できるのです。何故、欧州各国政府、自動車メーカーがそこまでBEVにこだ
わるのか、その裏を紐解くと同時に今後の世界における電動化予測について解説します。